

ホームページに最新情報を随時更新しております。 住所変更もこちらからお願い致します。



## 新たな一歩



山梨県立高等看護学院看護第1学科 公立大学法人 山梨県立大学 看護学部同窓会「白樹会」会長

こ協力をいただき、誠にありがとうございま 会員の皆様、日頃から白樹会活動にご支援・ 感謝申し上げます。

疲弊している方も多くいらっしゃるかと思い ろんな場で医療職としてご尽力をいただき、 との戦いが新たな局面を迎えました。 類に移行し、3年以上も続いたコロナ感染症 5月にコロナ感染症が感染症法における5 皆様方には、医療・福祉・行政・職場等い

に、深く感謝を申し上げます。 されていることに心から敬意を表するととも 改めて、会員の皆様がそれぞれの場で尽力

感染管理認定看護師教育課程が4月に開講し、 のステージに踏み出しています。 ロナ感染症で得られたことを活かしつつ次へ 私たちは、コロナ前に戻るのではなく、コ 大学では、看護実践開発研究センターに、

ととなる課程が母校に開講したことは、会員

挨拶をしてきました。 開講式には、「白樹会」を代表して出席し、 今後、県内の感染対策に大きく貢献するこ

向上を図り、看護学部の発展に寄与すること ばしいことと思います。 の皆様方にも身近で学ぶ機会ができ、大変喜 私たち同窓会では、会員相互の親睦と資質

を目的に活動しています。

26 回 生

小

][[

忍

思います。 ジに随時掲載しますのでご覧いただきたいと え、取り組み、その内容は白樹会のホームペー 今後も、同窓会としての支援の在り方を考

画数点を寄付していただきました。 義室に飾ってありますが、その画伯が昨年お す。以前、望月昇画伯から絵画を購入し、講 亡くなりになり、遺族の方のご厚意により絵 この場をお借りしてご報告させていただきま ここで、絵画の寄付をいただきましたので、

する方向で検討を重ねています。 コロナ感染症の影響で開催できない状況が続 きましたが、定期総会・記念講演ともに実施 へり口付近に飾りました。ぜひ、見てください。 多くの方に見ていただきたいと思い、講堂 今年度の定期総会後の記念講演は、台風や

き、参加に結びつく内容について役員が意見 いたします。 を出し合い検討していますので出席をお願い 多くの会員の方々に興味を持っていただ

でも前に進めるよう努めていきたいと考えて いただけるよう、現状に留まることなく一歩 今後も皆様方に変わらぬご支援・ご協力を

会員の皆様方も次への一歩を!

## あいさつ



公立大学法人 山梨県立大学 看護学部同窓会「白樹会」事務局長

山梨県立大学看護学部

教授 前

中でも私たち事務局員一同は、会長 ここ数年はコロナ感染の影響で様々 ご協力を誠にありがとうございます。 な活動が制限されていました。その 日頃より、白樹会の活動にご理解、



くださいますようお願い申し上げま も企画をしておりますので、ご参集 年度の総会は対面開催とし、講演会 き検討を重ねております。また、今 成しました。様々なご意見をいただ やはがきにアンケートフォームを作 動
に
を
目指すために、
ホームページ 様と事務局との"双方向の同窓会活 化しております。さらに、会員の皆 特に昨年度から教育環境の整備を強 える化」に取り組んでまいりました。 学生の支援を行い、白樹会活動の「見 副会長とともに同窓会の皆様および

画していただけますよう心からお願 す。皆様におかれましても、これま 献の一翼を担いたいと考えておりま 分に活用し、母校発展と地域社会貢 させて参る所存です。また、同窓会 な存在となるよう、役員・事務局員 ていただき、主体的かつ積極的に参 で以上に白樹会の活動に関心を持つ の機能や同窓生のネットワークを存 一同、心を一つにして同窓会を発展 母校にとって同窓会が必要不可欠

### 2022-2023年事業計画

- 1) 通常総会開催
- 2)講演会
- 3) 同窓会誌『白樹』の発行
- 4) 山梨県立大学看護学部行事への参加・協力
- 5) 在学生への支援活動
- 6) 在学生との交流事業
- 7) 白樹会基金設立
- 8) 白樹会ホームページによる広報活動

### 9) その他

- (1) リレー・フォー・ライフジャパン2023甲府への支援・参加
- (2) 山梨県立大学大学院看護学研究科生への支援

### 同窓会役員(2022.10~2023.9)

				•					
			氏	名		所属・役職名	卒業期		
名誉会£	₹	早	Ш	正	幸	公立大学法人 山梨県立大学 学長			
		松	野	かほ	る	元山梨県立看護大学 学長			
		林		滋	子	元山梨県立看護大学・山梨県立看護大学短期大学部学長			
	ĺ	望	月		勲	元山梨県立看護大学短期大学部 学部長			
<i>☆</i> ₩△□	_	松	下	由美	子	元山梨県立大学看護学部 学部長			
名誉会員	₹	佐	藤	悦	子	元公立大学法人 山梨県立大学看護学部 学部長			
	Ì	流	石	ゆり	子	元公立大学法人 山梨県立大学看護学部 学部長			
		村	松	照	美	元公立大学法人 山梨県立大学看護学部 学部長			
	Ì	名	取	初	美	前公立大学法人 山梨県立大学看護学部 学部長			
顧問	归	泉	宗	美	恵	公立大学法人 山梨県立大学看護学部 学部長			
会	₹	小	Ш		忍	甲府市役所福祉保健部	看 1 科26回生		
		市	Ш	佳	子	山梨大学医学部附属病院	看護大4回生		
副会長	₹	大	森		泉	東京西徳洲会病院	看短大9回生 県大院8回生		
監	Ē.	Щ	本	美什	子	自宅	看1科15回生 保健科16回生		
	₽	齊	藤	けさ	子	自宅	看1科15回生 保健科16回生		

		氏	名		所 属	卒業期
事務局長	前	澤	美代	子	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	看 1 科34回生
	横	内	理	乃	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	看 1 科32回生
書記	田草	訓	純	子	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	看護大4回生 県大院11回生
会 計	Ξ	澤	みの	り	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	看1科41回生 保健科42回生 県大院2回生
	勝	俣	晴	加	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	看護大2回生
	飯	嶋	玲	奈	学校法人 健康科学大学看護学部	県立大5回生 県大院12回生
	井	出	和	子	医療法人 のだ内科クリニック	看 2 科10回生
	大ク	、保	知:	香	山梨県福祉保健部峡東保健福祉事務所	看短大6回生
	奥	田	悠 :	祐	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院	県立大11回生
	小	沢	めぐ	み	峡南医療センター富士川病院	看短大6回生
	木	村	友 .	里	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院	県立大10回生
	小	林	美	南	国民健康保険 富士吉田市立病院	県立大11回生
事務局員	五	味		瞳	公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院	看短大5回生
争伤问具	Ξ	枝		享	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	県立大3回生
	高	取	充 :	祥	公立大学法人 山梨県立大学看護学部	県立大1回生
	樋		知:	香	山梨大学医学部附属病院	県立大11回生
	星	野	麻	子	山梨県立育精福祉センター	看短大4回生
	見	髙	智:	香	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院	県立大1回生
	望	月	志保	美	山梨大学教育学部附属中学校	看 1 科40回生 保健科41回生
	山	岸	大賀	彦	地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院	県短大3回生
	渡	邊	,	優	国民健康保険 富士吉田市立病院	看護大5回生

卒業学校名称	略称
看護第1学科	看1科
保 健 学 科	保健科
看護第2学部	看2部
看護第3学部	看3部

卒	業学	略称		
看	護第	2 学	科	看2科
看	護	短	大	看短大
看	護	大	学	看護大
県	1/	大	学	県立大

卒業学校名称	略称
看護大学大学院	看大院
県立大学大学院	県大院

### 白樹会一般会計決算報告 (2021.10-2022.9)

収入総額 2,816,355 円 支出総額 1,733,752 円 差し引き残額 1,082,603 円

 〈収入の部〉
 (単位 円・△減)

項 目	2021年度予算額	2021年度決算額	増 減	備考
繰 越 金	1,076,344	1,076,344	0	
入会金及び終身会費	2,000,000	1,740,000	△ 260,000	
利息	. 10	11	1	
合計	3,076,354	2,816,355	△ 259,999	

### 〈支出の部〉

j	項	目	2021年度予算額	2021年度決算額	増減	備考
会	議	費	200,000	71,154	△ 128,846	
事	業	費	1,700,000	1,283,142	△ 416,858	
事	務	費	155,000	122,088	△ 32,912	
賃		金	50,000	10,000	△ 40,000	
慶	弔	費	50,000	0	△ 50,000	
予	備	費	921,354	247,368	△ 673,986	学生への食糧支援、大学へ空気清浄機の寄贈 等
合		計	3,076,354	1,733,752	△ 1,342,602	

### 白樹会特別基金決算報告(2021.10-2022.9)

収入総額 5,010,761 円 支出総額 0 円 差し引き残額 5,010,761 円

**〈収入の部**〉 (単位 円・△減)

項	目	2021年度予算額	2021年度決算額	増減	備考
前年度	延繰越金	5,010,718	5,010,718	0	
利	息	44	43	△1	
合	計	5,010,762	5,010,761	△1	

〈支出の部〉

	項	B	2021年度予算額	2021年度決算額	増減	備考
被	災学生等	支援費等	200,000	0	△ 200,000	
台	ì	計	200,000	0	△ 200,000	

<sup>\*</sup>細項目等はページ構成の関係ですべて記載できない為、白樹会ホームページより総会資料をご確認ください。

### 今年度の事業1

### 【学生支援事業】

学生の活動のためのチューター費を 学部長にお贈りしました。



聖灯祭のための支援金を実行委員長に お贈りしました。



防災に関する勉強会に際し、風船と、風船に 詰めるヘリウムガスを支援しました。



### 【合格祈願·卒業記念品贈呈】

国家試験合格を祈って鉛筆を贈りました。



### 【リレーフォーライフジャパン2022 in甲府 活動支援】





### 【学生入会ガイダンス】

前澤事務局長が学部生と大学院生に向けて入会説明を行いました。





### 【大学院生支援事業】



研究に励む大学院生に 図書カードをお渡しました。



外部講師用飲用水を寄付しました。

### 【国際交流支援活動】

ラオススタディツアーに参加して



ラオスでは先進的な医療が行われておらず、入院中の援助や食事提供は家族が担当しています。 医療施設や衛生状況の改善が必要ですが、現地住民の医療利用意識が低いことも課題です。私は日本の医療基準を当たり前と考えていましたが、今回の経験でそれに気づき、良い看護や当たり前の基準について考えさせられました。しかし、5歳未満の死亡率が高い背景には、適切な医療や情報

の提供が不十分であることを知り、まずは住民が病院を信頼し病院を利用することを目指す必要があると考えました。しかし、病院利用にはインフラ、経済状況、住民の意識、医療者の教育など多くの問題が存在し、看護職だけでは解決が難しいと感じました。このような問題を解決するためには、多職種の連携が重要であり、看護の視点を主張することが必要です。多職種と共に活動するJICAやNPO法人ISAPHの支援活動に感銘を受け、私も知識や技術を積み重ねて貢献したいと思いました。

国際保健医療演習 科目担当 井川由貴・長坂香織 参加学生 宇田川琴音/小林瑞季/清水来夢/塚田萌々子/ 入江向日葵/遠藤聖菜/佐久間若菜





# 新たな

# 専門看護師としての新たな一歩 山梨県立中央病院 集中治療室

急性・重症患者看護専門看護師 沢 壮



年度であり、活動に対する不安や心 すことができました。認定を受け初 門看護師として新たな一歩を踏み出 院で学んだ専門看護師としての知識・ 配がありますが、山梨県立大学大学 門看護師に認定され、今年度より専 昨年11月に急性・重症患者看護専

協働するスタッフがお互い成長に繋がるよう日々努力していきたい すが、看護実践を集中治療室のスタッフと共に語り合い、看護の力 拠をもって言語化できるようにしています。まだまだ専門看護師と がら、実践した看護が患者さんの回復の手助けになっているのか根 度医療の中で、看護とは何をするべきかどうあるべきか日々考えな ました。私は、集中治療室に勤務しており、日進月歩で発展する高 立ち居振る舞いを基に一歩ずつ前進していけるように活動を開始し で少しでも患者さんが自宅に帰る手助けができるよう、また自身や して至らない点も多くあり、日々反省の毎日です。そのような中で

# 新たな環境で

山梨大学医学部附属病院

堤



けで赤ちゃんの対応が てからの自分や家族だ る患者さんから「帰っ となっており、退院す 健診や母乳外来は中止 拡大以降、産後2週間 少しずつ規制が緩和さ ウイルス感染症が5類 れつつあります。感染 へ移行し、病院内でも 5月より新型コロナ

育児を行って行けるよう、私自身も新たな気持ちで 広げ、母子やその家族が不安を解消しながら笑顔で 制も緩和された今、これまで以上にサポートの幅を の育児を継続的にサポートしていくことも助産師と ました。妊娠出産は出産がゴールではなく、その後 への不十分さやもどかしさを感じる日々が続いてい の不安が多く聞かれていました。私たち自身も支援 授乳が上手にできないのに不安」と退院後の生活へ く過ごせるよう尽力していきたいです。 て専門性を発揮し少しでも多くの家族が明るく楽し しての大きな役割であります。5月よりこれらの規 歩を踏み出していきたいと思います。助産師とし



6

富士吉田市役所 渡

邊

# 臨床から地域へ、 ウィズコロナからアフターコロナへの新しい

ルフケア能力を高めていくことが大切だと感じていま が動き出している中で私は保健師として、地域住民のセ が 5 類感染症となり、アフターコロナに向けて、世の中 今までの経験を活かし、コロナワクチンの接種推進業務 の仕事ではありませんでした。そんな中、コロナ禍で苦 住民の方との交流は制限され、イメージしていた保健師 それは私が想像していたものとは違い、感染対策のため 師としての「新たな一歩」を踏み出しました。しかし、 ウイルスで世の中が混乱する令和2年度から自治体保健 などに尽力してきました。そして、新型コロナウイルス しむ人のために自分にできることは何かと悩みながら、 新卒から看護師として臨床の場を経験し、新型コロナ

ことは少ないですが住民 の方一人一人と顔を合わ 「新たな一歩」を踏み出し 変動する社会の中で生き 援していきたいと思って す。私が直接的にできる も心新たに保健師として る方々を支えるため、私 います。そして、大きく に健康でいられるよう支 せ、耳を傾け、心身とも

ていきたいです



とのつながりのあり方」に着目しサポートする

徒たちの心の苦しみに向き合ってきました。「人

ことが生徒たちの成長や変化に影響を与えるこ

禍前から、保健室ではさまざまな背景を持つ生

り「つながり」を大切にすることです。コロナ

しかし、私にとって大切なのは、これまで通

ざまな試練に直面しました。

生徒たちへの申し訳なさなど、日々の中でさま 止や縮小で思い描いていた高校生活を送れない 恐怖、急速なICT化に戸惑い、学校行事の中

校による生徒のいない学校の寂しさや感染への 移行しました。この期間を振り返ると、一斉休 8日から新型コロナウイルス感染症は第5類に

コロナ禍が始まってから約3年が経ち、5月

### 歩前へ」

### 訪問看護ステーションほっと・ほっと韮崎 佐 野 麻 弓

仕事にやりがいを感じています。 たが、たくさんの方の支えのお陰で訪問看護の 目を迎えます。当初は迷うことも多くありまし 協会立の訪問看護ステーションに就職し、 私は新卒訪問看護師1期生として山梨県看護 9年

支援チームの一員として心に残る多くの体験を 率的支援が行えると感じています。これまで、 日々の中で私の支えとなったものは「支えあう 自身の内面と向き合う時間も多く、混沌とした 時期がありました。先の見えない不安の中で、 してきました。そうした思いを大切にして日々 ムが一つになることによって、より効果的・効 人々の優しさ」でした。患者、家族の支援チー コロナ禍、在宅支援においても大変緊迫した

> 沢山の人に伝えるとともに、 邁進しています。これからも訪問看護の魅力を み重ねて、その理想に近づけるように努力して る訪問看護師像に近づけるように、 私の思い描いてい 一歩一歩積





## 「これまでも これからも」

山梨県立韮崎高等学校 牧 野

います。 いきたいと思 長を見守って とりと向き合 葉に励まされ は安心する場 らの「保健室 います。 とを実感して い、彼らの成 からも一人ひ ながら、これ 所」という言 生徒たちか

あづさ

### 【絵画の寄付について】

望月昇画伯のご遺族から、絵画数点を寄付していただきました。







学部長室と講堂前のホワイエに飾ってあります。 ご来校の際、是非ご覧ください。

# 振り返る勇気を



早 J۱۱ 正 幸

傾向にあります 移行し、社会は正常化に向けて新たな一歩を踏み出 しました。国内の消費は上向きに転じ、経済は回復 新型コロナウイルス感染症は本年5月「5類」 に

催されるものが少なくないとも言われています。 く年中行事には、 克服してきた歴史に学べば、国内各地で古くから続 必要です。これまで天然痘やコレラなどの感染症を な制約を強いられてきた人々の心のケアにも対策が 療体制を再考することに加え、3年余りにわたり様々 Withコロナ社会では、効率的な感染予防や医 人々の心を癒し疫病退散を願って

を続けて下さい りません。常に振り返る勇気を持って、新たな挑戦 せるはずです。積み重ねられた経験知は決して裏切 ナウイルスと共存できるより効果的な一歩が踏み出 はなく、そこからは新たな知恵が生まれ、新型コロ る姿勢だと思います。振り返ることは決して後退で いく中で、これまでの予防策を真摯に検証し改善す そして何より重要なことは、感染状況が変化して



# 「新たな一歩を踏みだせることへの感謝

山梨県立大学看護学部 学部長 泉 宗 美 恵

窓生の皆様のご尽力に感謝しております。 の各現場の最前線で看護専門職者として活動して たな一歩」を踏み出せることに期待を膨らませて 移行して、行動制限の緩和もすすみつつあり、「新 協力・ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。 いる皆様、さまざまな支援活動に携わっている同 います。この3年間、そして現在も保健医療福祉 日頃から看護学部の教育および学生への多大なご さて、新型コロナウイルス感染症が「5類」に 山梨県立大学看護学部同窓会白樹会の皆様には

大学では、これまで感染予防対策を徹底して取

致します。 りました。しかし、この春からは、以前の教育体 や実習においては、縮小せざるを得ない状況もあ 琢磨し、「新たな一歩」を踏み出しています。今後 臨地で実践力や研究力を身につけられるよう切磋 皆様や地域の看護職の方々のご支援をいただき、 戻ってきているのを感じます。学生は、同窓生の と教職員のコミュニケーションの日常性、笑顔が 制に戻りつつあり、少しずつですが学生間、学生 り組み、対面授業を基本としてきましたが、演習 とも、温かいサポートをいただきますようお願い



# 大切なことを見失わずに歩みを進める

山梨県立大学大学院看護学研究科 研究科長 米 田 昭 子

します。専門は慢性期看護学です。よろしくお願 大学院看護学研究科長となりました米田昭子と申 会員の皆様、こんにちは。令和5年4月より、

り、大学院においても、論文発表会や授業の方法な 支援をいただき、感謝申し上げます。 師用のミネラルウォーターのご寄付等、多大なご の大学院生が学んでおります。白樹会からは、講 この3年間は、新型コロナウィルス感染症によ 今年度は、博士課程前期・後期を合わせ、29名

会のご発展をお祈りしております。 どについて、その都度、在り方を吟味してまいりま 上げます。最後になりましたが、これからの白樹 ていく」取り組みを続けたいと思っております。 コロナ禍に培った「より、ベターな在り方を模索し をもとにもどしていくところにあります。しかし、 した。今年度は、感染状況も落ち着き、徐々に、生活 め、会員皆様のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し 単に、自動的にもとの通りにしていくのではなく、 今後とも引き続き、同窓会長の小川忍様をはじ

### あいさつ



### 山梨県立大学看護実践開発研究センター長 澤

迅速かつ適切で質の高い医療を受けることが をもとに薬剤投与ができるため、患者にとって 解ご支援を賜り、誠にありがとうございます。 できると期待されています。 おいて医師の指示や診断を待たずに、臨床推論 認定看護師に特定行為が加わると、当該分野に 分野(特定行為を含むB課程)を開講しました。 や認知症看護分野を開講し、今年度は感染管理 教育課程において、緩和ケア分野(現在は閉講) 本センターは2010年に開設し、認定看護師 白樹会の皆様、平素より本センターへのご理

ラムなど、社会の情勢や受講者のニーズに合わ 実践の振り返りを学びにするリフレクション アドバンス・ケアプランイングに関する研修 ある新人看護職員多施設合同研修と教育担当 せた研修を企画しております の研修、エンドオブライフケアに関するプログ めの役割を果たしております。公開講座では、 のためのコンサルテーション、県の委託事業で その他の事業では、専門看護師資格取得支援 研究支援など、地域の看護の発展のた

ぜひ、ホームページをご覧いただければと思

をお祈り申し上げます。 白樹会の皆様のご健勝ご多幸、益々のご活躍

## 挑戦と成長

4月より感染管理認定看護師教育課程の

が正しい情報なのかをつかむことはとても大変でした。正しい知識 定さに加え、報道や噂に翻弄され患者さんや御家族、スタッフも何 ました。コロナ専用病棟で働く中で、日々対策が変化していく不安 家族とのコミュニケーションも遠くに感じられ少し寂しく思ってい 人と距離をとる生活となり、患者さんや御

看護実践開発研究センター 感染管理認定看護師教育課程 田 中 美

緒



の大切さを学びました。正しい知識を身につけることで、多くの情 を理解し実践すること、アンテナを高くし正しい情報をつかむこと

会となり、学びを継続したいと思い今回感染管理認定看護師へ挑戦 実践の中で身につけた知識だけではなく感染管理とは何かを学ぶ機 族だけではなく一緒に働くスタッフの安心にもつながると考えます。 報から大事なことだけを取捨選択し発信することで患者さんや御家 しました。 学校で13人の同期生と一緒に学ぶ中で自身の弱みを強みへと少し

きたいです。 でも変えていき1人の看護師としても成長できるように精進してい

# いつもの学び舎で新たな一歩」

# 山梨県立大学大学院看護学研究科

終段階まで自身の持てる力をいかしながら、自分らしく過ごすこと ります。その中で、がん患者さんが診断から治療の選択、人生の最 期生で、また山梨県立大学看護実践開発研究センターで緩和ケア認 ができることを支えるために、より卓越した実践や相談、倫理調整 治療の選択や中断、最期の療養場所の選択など意思決定の連続にな 定看護師の教育課程を修了しています。がんは2人に1人がなると 言われており、その治療も複雑多様化しています。がん患者さんは 看護専門看護師コースに入学しました。私は山梨県立看護大学の5 今年度から山梨県立大学大学院看護学研究科博士前期課程のがん

び舎で新たな一歩を踏み出す決 などが求められていると考えました。そこで、私は三度いつもの学

博士前期課程

渡

邊

優

いきたいと思います ら、学業と仕事の両立に励んで まからのご支援もいただきなが や大学院の先生方、職場の皆さ ら学業に臨んでいます。白樹会 活用して、常勤として働きなが 意をしました。長期履修制度を



# 母子支援と新たな一歩」

### 情報社会の中での育児中の不安と情報の活 学することを決意しました。修士課程では 質の高いケアを提供するために大学院に進 資格を取得し、県内の診療所で助産師と働 いています。助産師としてより知識を深め、 私は山梨県立看護大学を卒業後、助産師

会の中で効果的なケアを提供するためにはより深い学びが必要であ 用について学修しました。その後、情報社

ると考え、継続して学ぶために博士課程に進学しました。

山梨県立大学大学院看護学研究科 博士後期課程

丸

Щ

千

尋

向上に貢献できればと考えています。女性や子ども、その家族が妊 質も重要になってきます。私も研究を通して、少しでもケアの質の 安心して育児を行えるような支援を行いたいと考えています。 娠、出産、育児を通して「新たな一歩」を踏み出す時、その人らしく、 り添い妊娠期からの切れ目ない支援をするためには助産師のケアの が施行される中で、助産師の役割はとても重要です。特に女性に寄 日本において少子化は深刻な問題の1つです。様々な少子化対策

### 今年度の事業2

### 【環境支援事業】

### ~花壇編~



新入生の入学に合わせて花壇を整備しました。 年間を通じて在校生が気持ちよく登下校できるよう 肥料やりや植え替えをしました。







### ~樹木等伐採編~

構内の樹木が生い茂り、伐採のためのチェーンソー刃や、落ち葉等集塵のための機械購入の支援を行いました。





毎日集めても集めきれなかった落ち葉。 機械のおかげで作業効率が上がり、 構内はいつもきれいです。



伐採後の正門前



### 山梨県立大学看護学部同窓会「白樹会」 2023年度 通常総会のお知らせ

2023年10月7日(土)

12:30~ (受付開始12:00)

会場

山梨県立大学看護学部(池田キャンパス) 4号館4階講義室

申込

①申込フォーム(右QRコード読み取り)

②メール hakujyu@yamanashi-ken.ac.jp

③返信はがき(本誌同封)

のいずれか

〆切9月30日

### 講演会のお知らせ

### 統合医療・心身のサインに適したケアをか

日時:2023年10月7日(土)13:30~16:00(総会後) 場所:山梨県立大学池田キャンパス4号館4階講義室

昔は四季折々に合ったライフスタイルで、その季節にできた自然の恵みをいただくことで 私たちは健康を維持してきました。ですが、ストレスの多い現代社会では、それがなかなか 実践しにくい状況となっています。本来、人として持っている体温調節や免疫の力が弱まり、 知らず知らずのうちに体調を崩してしまいます。

まずは自分のタイプを知って、未病のうちに養生するコツを知っていきましょう。



講師:船戸博子先生

船戸クリニック医師。 漢方が専門。ひとりひとりの症状や お悩みに合わせた食養生の提案をするパーソナル薬膳会が 人気。「あなたがあなたらしく生きる場所」として、"Villa CAMPO"をオープン。

### 最終講義のご報告

遠藤みどり教授、長坂香織教授の最終講義が開催されました。 白樹会からお花をお贈りいたしましたのでご報告いたします。





### 白樹会の事務局に 入ってみませんか?

### 事務局員 随時募集中!

私たちといっしょに、 後輩や母校のための さまざまな支援活動に 取り組んでみませんか。 興味のある方はHPまたはメールで で連絡ください。

### 白樹会基金、

### ご寄付をよろしくお願いいたします。

ホームページをご覧ください。

山梨県立大学大学院看護学研究科

### 2024年度博士前期課程・博士後期課程募集

詳しくは、「山梨県立大学大学院」を検索 http://www.graduatenursing-yamanashiken.com/



山梨県立大学看護実践開発研究センター

### 認定看護師教育課程受講生募集中

認知症看護分野A課程 https://www.yamanashi-ken.ac.jp/area/rcdnp/exam/ninchisho/



感染管理分野B課程(特定行為を含む)
 https://www.yamanashi-ken.ac.jp/area/rcdnp/exam/kansen/



### 同窓会幹事代行『Reフレンズ』

同窓会をしたいけど、幹事は大変・・・ そんな幹事様の声にお応えして、 サラトが幹事の仕事を代行いたします! まずは、お気軽にお問い合わせください。







お問い合わせ 株式会社 サラト 同窓会プロデュース専用

TEL 0120-953-070

WEB サラト

「サラト」で検索。**同窓会幹事代行 Reフレンズのバナー**をクリック。



株式会社 サラト

〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172番地 Tel.079-284-1380 Fax.079-288-4834

学内の様々な場所で学生たち



編集委員一同くお願い申し上げます。後とも温かいご支援をよろししていきますので、ぜひ、今と学生への貢献のために努力と学生への貢献のために努力

います。 このように、徐々に様々ないます。 とさせていただきまたの中で看護職者が互いにがら進 大の中で看護職者が互いに手 大の中で看護職者が互いにがら進 大の中で看護職者が互いに手 大の中で看護職者が互いに手 大の中で看護職者が互いに手 大の中で看護職者が互いに手 大の中で看護職者が互いに手 とさせていただきま たでいくことを願って、「新た ない現状もあります。そこで、 を取り合い支え合いながら進 大の中で看護職者が互いに手 とさせていただきま たでいくことを願って、「新た ない現状もあります。そこで、 を取り合い支え合いながら進 大の中であることを祈って 取り組める空間づくりができ中で落ち着いて各自の学習に昨年寄贈していただいた絵画明るく迎えています。また、にっていただいた絵画明るく迎えています。また、がまるでができましていただき、静寂さの声が行きかい、活気あるの声が行きかい、活気あるの声が行きかい、活気ある

より全面対面授業となり、山梨県立大学では令和五年

連絡先 〒400-0062 山梨県甲府市池田一丁目6番1号 Tel.055-253-7780 Fax.055-253-7781 発行所:山梨県立大学看護学部内同窓会事務局